



# アグサの個人トレー用材料

光重合型個人トレー用レジン

## プロトレー LCII

一般的名称：歯科印象トレー用レジン  
医療機器届出番号：27B1X00053000009  
一般医療機器

### ご存知ですか？ 個人トレーが、とても簡単に作製できます！



### 優れた操作性は作業効率を向上させます！

(特長)

- ・プレート状に成型されているため、粉末・液の計量や混和の手間がかかりません。
- ・光照射するまでトレー材の状態が変わらないので作業が容易で時間的余裕もあります。
- ・揮発したモノマー、強い臭気、飛散パウダーを吸引する心配がありません。
- ・重合後の辺縁調製をほとんど要さず、カーバイドバーなどによる削合も容易です。
- ・切り取った余剰材料は、ハンドルの作製や追加修正などで再利用が可能です。

\*光重合器は収納型を使用して下さい。  
\*ご使用の際は添付文書を必ずお読み下さい。

(色 調) ピンク系  
(形 状) 上下兼用プレート型  
(包 装) 50 枚入  
(標準価格) 10,500円 (税抜)

製造販売業者

## アグサジャパン株式会社

〒540-0004 大阪市中央区玉造1丁目2番34号

# 光重合型個人トレー用レジン

## 「プロトレーLC II」を用いた個人トレーの製作法(例)

### 1. 光重合型個人トレー用レジンの特長

現在、個人トレー材料には、①光重合型、②即時重合レジン型、③熱可塑性型、などがありますが、光重合型には、他のトレー材に比べて次のような特長があります。

- プレート状に成型されているため、粉末・液の計量や練和の手間がかかりません。
- 光照射するまでトレー材の状態が変わらないので、作業が容易で時間的余裕もあります。
- 揮発したモノマー、強い臭気、飛散パウダーを吸引する心配がありません。
- 重合後の辺縁調製をほとんど要さず、カーバイドバーなどによる削合も容易です。
- 切り取った余剰材料は、ハンドルの作製や追加修正などで再利用が可能です。

### 2. 作製手順

- ① 模型調製とトレー外形線の記入  
作業用模型の余剰部分をトリマー等で削除のうえ、トレー外形線を記入してください(図1)。
- ② スペースの圧接、ストッパーの付与  
アンダーカットをブロックアウトのうえ、印象材のスペースを確保するためにパラフィンワックスを圧接してください(図2)。必要に応じて、残存歯の咬合面や基底結節等にストッパーを付与するための切り込みを入れてください(図3)。
- ③ 「プロトレーLC II」の圧接  
プロトレーを容器から取り出し、容器の蓋を閉めてください。上顎の場合は、口蓋部分から圧接を開始し、下顎の場合は、舌部に切り込みを入れ、咬合面から圧接を開始してください(図4)。なお、一連の作業は、直射日光など強い光の当たる場所を避けてください。
- ④ 余剰部分のカット  
外形線からはみ出した部分は彫刻等によりカットしてください(図5)。唇側等でトレー材が、だぶついた場合は余剰部分を彫刻刀等によりカットし、切断部分を貼り合わせて平坦に移行させてください(図6)。なお、カットで生じた残りのレジンは光を避けて保管してください。
- ⑤ トレー本体の仮重合  
本体の圧接が終わったなら(図7)、ハンドルを取り付ける前に1分間程度の仮重合(図8)をしておくとの後の操作が容易です。
- ⑥ ハンドルの付与  
本体を作製する際に生じる余剰材料でハンドルを成型します。なお、ハンドルと本体との接触面積を広めに圧接してください(図9)。
- ⑦ 重合  
重合器の庫内が狭い場合は模型からトレーを外して重合してください(図10)。重合時間は、3～5分間程度を想定していますが、重合器の性能により異なります。
- ⑧ 余剰部分の削除  
カーバイドバーを用いて余剰部分を削除し、印象材の接着を強固にするために内面を一層削合してください(図11)。なお、必要に応じてペーパーコーン等により辺縁部分を研磨してください。
- ⑨ 個人トレーの完成(図12)  
完成後のトレーは、TBS錠などの塩素系除菌剤溶液への浸漬や高圧蒸気滅菌が可能です。また、トレーには使用する印象材に適した接着材を塗布するか、印象材保持孔を開けてください。



図 1



図 2



図 3



図 4



図 5



図 6



図 7



図 8



図 9



図 10



図 11

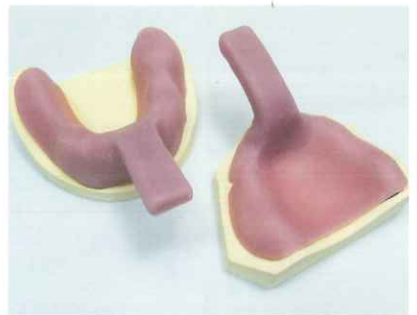


図 12

歯科材料 3 義歯床材料  
歯科印象トレー用レジン

## プロトレー LC II

再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

- 本材又はメタクリル酸エステル及びアミン類に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないでください。
- 再使用しないで下さい。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 〔形状・構造〕

台形のプレート状で、底辺約9.5cm、上辺約5.6cm、高さ約7.3cm、厚さ約2.2mmである。

#### 〔原理〕

模型に本品を圧接し、外形線に沿って余剰部分を彫刻刀でカットする。これを光重合器で照射して重合させ、個人トレー、ベースプレートを作製する。

#### 〔原材料〕

ガラス充填物	70%
オリゴメリクメタクリレート	10%
ビス（トリメチルシリル）アミンとシリカゲルの加水分解性生物	5%
その他（オリゴメリクウレタンアクリレート、ビニルエステル樹脂、トリメチレングリコールジメタクリレート、ホスフィンオキシド等）	15%

#### 〔プレートの色調〕

ピンク

### 【使用目的、効能又は効果】

- 個人トレーの作製
- ベースプレートの作製

### 【品目仕様等】

性状	ピンク色で軟質のベタツキのある台形のプレート 汚れ、異形、異常がない。
大きさ	台形のプレート状で、底辺約9.5cm、上辺約5.6cm、高さ約7.3cm、厚さ約2.2mmである
光重合 (重合器による。)	可視光線で5分以内に硬化する。

### 【操作方法又は使用方法等】

1. 通法どおり模型にトレーの外形線を記入し、必要であれば義歯床用レジン分離材を塗布します。
2. スペーサーを必要とする場合はパラフィンワックス等を使用し、適切な位置にオクルーザルストップを切り込みます。
3. 模型に本材を圧接し、外形線に沿って余剰部を彫刻刀でカットします。
4. 収納型の光重合器に入れて5分間程度照射します。
5. 余剰部分でハンドルを成形し、トレー本体との接触面積が出来るだけ広くなるように圧接します。なお、トレー部分を重合する際に生じた表面のベタツキが双方を強固に接着させます。
6. 再度、光重合器に5分間程度照射し、重合させ、技工用カーバイドバーにより辺縁余剰部を調整してください。

#### 〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- 自然光によっても重合が進行しますので、本材を取り出した後は容器の蓋を必ず閉めてください。
- 冷暗所に保管した場合、使用の際は室温にしばらく置いて

から使用して下さい。

- 照射時間は、重合器の性能により異なります。
- ハンドルの付け根など肉厚部分に対しては再度、集中的な照射が必要になる場合があります。
- 表面のベタツキが残っている部分には追加修正が可能です。
- 印象材用接着剤の効果を確実なものにするため、トレー内面を削合し、新界面を露出させてください。
- 表面のベタツキが残っている場合にはアルコールを湿したガーゼ等で拭き取ってください。

### 【使用上の注意】

#### 〔使用注意〕

- 本材の形態修正、仕上げを行う際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所集塵装置、防護用シールド、防護マスク等を使用し、粉塵との接触を避けてください。
- 本材は、【使用目的、効能又は効果】に記載の用途以外には使用しないでください。
- 本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないでください。

#### 〔重要な基本的注意〕

- 本材の使用により発疹などの過敏症状が現われる患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせてください。
- 本材又はメタクリル酸エステル及びアミン類に対して発疹、皮膚炎などの過敏症のある術者は、手袋などを用いて直接本材に触れないようにしてください。また、本材の使用により過敏症状を起こした場合には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けてください。
- 本材は、目に入らないように注意してください。万一目に入った場合には、すぐに大量の水で洗浄し、眼科医の診断を受けてください。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

#### 〔貯蔵・保管方法〕

- 密栓して直射日光を避け、25℃以下のところに保管してください。
- 歯科の従事者以外が触れないように適切に管理してください。

#### 〔使用期限〕

包装及び容器ラベルに記載の使用期限までに使用してください。  
(記載の使用期限は、自己認証(輸入先製造業者データ)による。)

### 【包装】

50枚入

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者： アグサジャパン株式会社  
住 所： 大阪市中央区玉造1丁目2番34号  
電話番号： 06-6768-6344  
製造業者（プレート）： デンタファーム社  
製造国： ドイツ  
製造業者（小分け製造）： アグサジャパン株式会社